

平成30年5月31日

金沢区長

所在地：神奈川県西神奈川1-13-10
法人名：社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会
支部長： 正木 義博



平成29年度 横浜市六浦地域ケアプラザ事業報告書等の提出について

平成29年度 横浜市六浦地域ケアプラザの事業報告に係る下記書類を提出します。

【施設名】

横浜市六浦地域ケアプラザ

【提出書類】

- (1) 平成29年度 横浜市六浦地域ケアプラザ事業報告書
- (2) 平成29年度 横浜市六浦地域ケアプラザ収支予算書及び報告書
- (3) 平成29年度 自主事業報告書・収支報告書

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

【施設名】 六浦地域ケアプラザ

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- 担当エリアの地域特性につきましては、市平均、区平均を上回る高齢化率（六浦西 32.2%、六浦 28.4%）であること、更に区内でも高齢者世帯・高齢独居世帯が多いことが挙げられます。一方、地域や町内での支援の“つながり”の基盤が確立されており、六浦ボランティアネットワークを中心に個人・団体によるボランティア活動が活発に行われております。また、エリア全体にわたって地域住民の福祉保健への意識は高く、ケアプラザの事業への積極的な参加が得られています。
- ケアプラザとしては、これまで、連合町内会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、シニアクラブ等の関係団体と”顔の見える関係”を築き挙げており、ことに六浦西連合町内会との協働による地域課題の解決に向けて取り組みを一層進めました。更に、関係者やボランティアの高齢化に伴い、次代の担い手の育成に向けて地域と共に取り組みを推進しました。
- 地域の福祉・保健の活動拠点として、引き続き地域ニーズに基づき、介護事業者や医療機関との連携を図り、地域ケアシステムの構築を目指すとともに、高齢者、障害児・者、子育て等あらゆる世代等への地域ぐるみの支援に取り組みました。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ①高齢化や家族構成の変化に伴い、相談内容がより多様化・複雑化している中、相談者の問題解決の支援に必要な情報提供、関係機関や多職種との迅速な連携及び対人援助技術の向上を図りました。
- ②独居、高齢者世帯、認知症のケースが増加しており、包括的・継続的支援、問題解決プロセスや手段、地域ごとの相談内容の分析、ノウハウの蓄積を地域ケア会議などの活用により地域課題として抽出し、対応策を検討しました。
- ③ボランティア依頼窓口として、支援をコーディネートし、地域と連携した問題の早期解決に努めました。
- ④地域住民や関係者に分かりやすく、相談しやすい窓口を目指し、課題の早期発見・対応に尽力しました。（介護保険制度についての講座実施。かるがも通信に包括支援センターや地域活動交流相談窓口の紹介掲出等）
- ⑤六浦西地区福祉保健計画を推進するため、地域と協働して認知症啓発 DVD 上映・講座の開催や地域行事への参加を積極的に行い、ケアプラザの総合相談機能や介護予防支援の啓発に努めました。（全 19 のうち 17 町会で認知症についての啓発講座を包括支援センター保健師が講師として出向き、総合相談機能について PR）

(2) 各事業の連携

- ①生活支援体制整備事業検討の協議体として「上野千鶴子講演会」時に発足させた「ささえ愛のつどい」で、包括の相談内容や地域からの相談を共有し、毎月定期的に地域に必要な生活支援課題の検討を重ねました。
- ②六浦ボランティアネットワーク定例会（月 1 回）に地域交流・生活支援の両コーディネーターが参加し連携を図りました。また、地域内のボランティア団体との連携を図るため、定例会（連絡会）を開催し、介護保険制度や公的支援の隙間を埋める各種支援を行いました。
- ③六浦西地区福祉保健計画の重点課題である「認知症予防対策」の推進に向け、地域と協働して 19 町内会のうち 17 か所及び中学生を対象に、認知症啓発 DVD 上映・講座を開催し、ケアプラザの総合相談機能や介護予防支援機能を発揮しました。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ①介護保険法等の法令に規定される必要な職員配置を確保するとともに、円滑な事業執行や適正な経営が図れるよう、柔軟な人員配置や各部署連携体制づくりを進めました。
- ②所内運営会議、経営検討委員会で全職員がデイサービス利用の向上を目指し、定員拡充、給食食材の計画的購入、口腔機能強化、個別機能訓練強化、趣味活動の推進等により質の高いサービスを提供しつつ、経営向上、経費削減を図りました。
- ④職員の育成については、年間研修計画を策定した上で、人権、個人情報保護、待遇、感染対策・食中毒、事故防止等について毎月研修を実施し、業務上必要な介護技術や健康体操、腰痛予防等についても、外部講師による講習やOJTを積極的に実施しました。
- ④相談、サービス提供、事業すべてにおいて公正・中立性の確保に努めました。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ①支えあい連絡会や、地域で活動するボランティア団体や民生児童委員、保健活動推進委員、六浦、六浦西の地区社協と連携・協議をしながら 地域課題の抽出と必要な活動の検討を図り、新たな住民主体のサービス事業の展開も視野に入れて、ネットワークの拡大を目指しました。
- ②包括と地域交流・生活支援の両コーディネーターが合同で行う認知症講座、介護予防教室を開催し、地域住民への啓発活動や研修会を行いました。子育て支援事業、障害児者・児童についても課題抽出と共に事業を開催し、地域包括ケアシステムの基盤づくりを目指しました。
- ③区役所、区社会福祉協議会、六浦地区社協との地域支援チーム活動はじめ、エリア内小中学校、地区センター、子育て支援拠点と連携し、社明大会、命の授業などの協力連携を図ることができました。

(5) 区行政との協働

- ①区福祉保健センターや行政の関係機関との包括定例会（年12回）や、日常的なやり取りを通じ、事業の企画や展開、困難事例対応で緊密な連携をはかり、迅速な対応に努めました。
- ②ひとり暮らし高齢者の「地域見守り推進事業」や、精神疾患による住民とのトラブルなどの様々な困難事例においても、区役所各部門の専門職、民生委員等と連携のもとに対応を図りました。
- ③日々の相談業務によるケース対応の検討から、地域ケア会議の開催に向けて地域課題を見据えた企画・検討を行い、当事者の出席なども促した会議を開催しました。
- ④六浦西地区福祉保健計画の推進を図るため、区、区社会福祉協議会、地域支援チームと連携した事業推進を図り、生活支援体制の整備を進めました。（介護予防・生活支援サービス補助事業対象団体：すずらんへの区との連携支援）
- ⑤区福祉保健センターのこども家庭支援課保健師、六浦西地区の主任児童委員、地域交流コーディネーターが情報交換会を開催し、区、六浦西地区社会福祉協議会、健やか子育て連絡会、各地域（町内会、自治会）からの情報提供や活動報告等を行い、子育て世帯への支援を行いました（月1回開催）。また、区や主任児童委員、保育園、子育て拠点等と協働して未就園児と親向けの交流会や育児サークル交流会等を開催しました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ①地域の福祉保健活動に関する情報やニーズに基づき、地域包括支援センターや生活支援コーディネーター等と連携して講座を開催しました。同法人若草病院とも連携し、「医療講演会」を年4回開催しました。
- ②子育てサロン「ふあんふあん」では、未就園児と親の居場所を作り、地域や行政の子育て情報を提供しました。「子連れヨガ」では、子育て中の母親達の健康作りをしました。発達に不安のあるお子様と親対象の居場所「リトルbyリトル」では、数名を療育センターや訓練会等に繋げることが出来ました。「はっぴい親子の会」では、親子運動やタッチケアで親子関係を確立しました。「3才からの子育て講座」は3連続で講座を開催し、子育て中の不安やストレスを軽減しました。「思春期講演会」では、思春期の子どもを持つ親の悩みや不安を軽減しました。「親子食育講座」では、座学と試食ありの食育講座を行いました。「父親育児支援講座」は2回開催し、父親育児の支援をしました。また、六浦小学校5年生の社会科見学、中学生の福祉体験はじめ、大道中学2年生を対象とした認知症サポーター養成講座も実施しました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ①高齢者、障害者向けに配食・会食を行う福祉活動団体については、ケアプラザとして年間を通じて計画的な活動を支援するため、円滑な利用ができるよう配慮しました。
- ②貸し館利用団体に対しては、ケアプラザの利用趣旨を説明し、福祉保健活動への参加を促しボランティア活動に繋げました。利用団体交流会や、ふれあいバザー、反省会などを開催しました。
- ③貸し館空き状況やイベント情報を、広報誌「かるがも」、ホームページ、館内に掲示しました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ①六浦ボランティアネットワーク事務局として、ボランティア活動に有効な講座(認知症サポーター養成講座等)を共催し、スキルアップを図りました。地域で行われている「認知症と向き合う」と切り口が重ならないように工夫し、連合町内会長にも参加いただくなど、六浦ボランティアネットワークの活動内容等をご理解いただく事ができました。また、シニアボランティアポイント登録研修を実施(6/6、2/14)し、新規ボランティアの勧誘・育成に努めました。
- ②貸し館利用団体等にデイサービスでのボランティア活動を案内し、活動を推進しました。
- ③世代を超えてボランティアを募るため、貸し館利用者・グループや講座実施時にその都度お声をかけ、活動者が少ない男性向けには、男性筋力アップ講座や、ボランティアネットワークへの勧誘などを行いました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ①区役所や区社会福祉協議会と協力し、地区支援チームなどで資源情報リストの作成に取り組みました。六浦ボランティアネットワーク事務局、ボランティア依頼の受付窓口としての機能を活用して、地域ニーズの分析や情報収集に努めました。町内会、地区社協、民生委員・児童委員、保健活動推進員等の地域の関係者会議に積極的に参加し、地域情報の収集に努め、包括、地域交流各部門との共有化を図りました。
- ②ここから得られた地域情報を地域活動・サービスリスト化し、町内会での認知症啓発事業、包括支援センターの介護予防事業、地域交流事業の各種講座につなげ、団体活動支援をしました。
- ②六浦ボランティアネットワークの事務局として、ボランティアニーズを集計しデータ化し、地域に密接した課題を把握しています。また、月1回の定例会において、区・ケアプラザからの情報を提供し、制度・仕組み等の周知を図るとともに地域情報の収集に努めました。
- ③六浦西連合町内会や地区社会福祉協議会等の定例会に参加し、ケアプラザ事業の紹介、地域の課題・問題点などの情報提供を行い、地域課題を共有し、体制の一体化や各々の団体との連携を図りました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ①生活支援体制整備についての内容、取組み、地域の現状等について、引き続き連合町内会、地区社会福祉協議会をはじめとした地域内の関係団体に説明し、広く理解をいただきながら、地域ニーズや状況の共有化を図りました。
- ②生活支援体制整備支援補助事業として、「すずらん」の申請支援を行い(10月10日後期申請 12月11日提出 1月～3月分申請書受理通知受取・H30年度分申請 12月22日提出、30年度申請書受理通知受取。包括への紹介、チラシ作成等軌道に乗るまでサポート)、補助団体として1月9日よりスタートしました。介護予防に資するプログラム開催時に、包括とそれぞれの目線で状況を確認しました。さらに必要な支援事業を「ささえ愛のつどい(協議体)」で各種の地域活動やボランティアにより議論、在宅医療講演会の企画などを進めました。
- ②結果として、区地域福祉保健計画にある、高齢者が住み慣れた地域で安心して健やかに暮らし続けられる地域づくりの推進に努めました。

(2) 地域アセスメント(ニーズ・資源の把握・分析)

- ①地域の関係者会議に積極的に参加し、地域情報の収集に努め、包括、地域交流各部門との共有化を図り、地域ニーズの分析や資源情報リストの作成に取り組みました。(各町内会会長から聞き取った町内会エリアの情報を地図に落とし込み、12月には局の地域活動・サービスデータベースシステムへリストを参考に入力)
- ②町内会・自治体単位で行っている事業・サロンを把握し、個々の生活状況も把握すると共に地域の強みや特徴を活かした事業支援策を探っています。
- ③六浦ボランティアネットワークの事務局を担う中で、資源の把握・ニーズの分析をするとともに、新規会員の発掘など担い手の課題解決に努めました。(ボランティア募集チラシの配布、各町内会自治会回覧・掲示、生きがい就労支援スポットへの掲載。地域交流 Co.との連携等の結果、14名の新規会員を発掘。ボランティア負担軽減のため担当地域の見直し・引継ぎ)。また、困難ケースが増加する中で包括やケアマネジャーとも密に連携を図り、定例会できめ細かく話し合うことで、ボランティアコーディネーターの心的負担軽減を図りました。
- ④生活支援の様々なサービスをまとめた六浦西地域マップの作製を目指し、スーパー及び事業者の社会貢献事業を聞き取り、地形等の課題確認をしています。

(3) 連携・協議の場

- ① 講演会を契機に立ち上げた「ささえ愛のつどい」をもとに、既存の団体同士の連携を図り、生活支援の新たなメニューや、連携による課題可決に向けた協議体として毎月検討を重ねました。(14回開催済。うち8月29日社会貢献事業実施事業所への朝市の体験会、H30年1月21日(日)に在宅医療に関する講演会を実施。)
- ② 担い手の高齢化による負担軽減策、次世代の担い手の発掘策などについて町内会等とも連携して探りました。(於:地区推進連絡会等)
- ③ 今後も六浦西地区地域福祉保健計画の重点課題の一つでもある、地域全体の認知症への理解を深める取組を、包括・生活支援、地域活動交流コーディネーターが連携しさらに進め、居場所づくりや新たな生活支援事業へとつなぎました。
- ④ 六浦ボランティアネットワークの依頼内容にあわせ、ボランティアセンター、シルバー人材センター等と相談、問い合わせ、依頼等の連携、協力を行いました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ① 資源開発のために市民参加型の研修に参加し、地域の資源になる人材、場所の発掘に努めました。
- ② 包括や地域交流と連携し、講座や研修等を行い、担い手となる人材や団体を発掘し、自主的活動支援を進めました。(昨年度末から認知症に関するケアプラザ主催の講座を意識的に開催(計3回)、特に5月25日には保健師による「認知症について」講話、DVD「認知症と向き合う」の鑑賞会、グループ討議、3部構成の講座を開催。自治会町内会長はじめ地域の担い手の多数出席により意識を高め、その後の各町内会の認知症への取組みの一助となりました。)
- ③ 六浦西地区の「認知症と向き合う」DVDの区社協借入調整や講座の準備、町内会との調整に関わり、連携を図りました。
- ③ 区役所、区社協、他のケアプラザ、事業者と連携し、生活支援事業の構築に向けた取組を進めました。(区は「すずらん」の申請支援、区社協、他のケアプラザはボランティアネットワーク事業、ささえ愛のつどい等で連携)

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ① 包括への相談件数も前年比104%と増加しており、地域特性である単身・老々世帯の増加等の理由から、多様化・複雑化する相談内容を地域の関係者との協働から速やかに適切に支援につなげていくように、総合的な相談対応に努めました。
- ① 六浦、六浦西の地区推進連絡会に積極的に参加(年2回開催に2回参加)し、包括の機能や実践的な取り組みを紹介することで、地域の関係者が地域課題や身近な生活問題を気軽に相談出来るよう、地域とのつながりを深めました。
- ② 地域の他職種・専門職種間のネットワークを地域活動に反映できるよう、地域課題を見据えた取組を進め(情報交換会等の開催、年2回)、地域ケア会議へ反映するようさらに努めました。(会議は年3回開催)
- ③ 地域支援チームなどの取組みに地域交流、生活支援と包括が共に関わり、町内会や民児協、地域住民主催の活動等に積極的に参加し、情報提供や意見交換を進めました。
- ⑤ 生活支援コーディネーターと協働して地域の店舗や社会資源マップ、地域課題や状況を所内で共有し、相談者やケースへの支援に結び付けました。

② 実態把握

- ①地域の老人会や各種行事、民児協やボランティアの集まりに出向き、包括チラシの配布や顔の見える関係づくりを行いました。その中で、地域の要支援者やつながりの少ない方の実態把握が行えるよう、実践的な支援の方法や具体的な介入の仕方についても情報提供を行い、実態把握のためのネットワーク構築を行いました。
- ②包括のチラシを配布した機関や店舗へ継続的に連絡・訪問を行い、経過を確認しながら実態の把握と支援の必要な方の発見を行いました。
- ③総合相談窓口まで来所できない方に対しては、訪問による支援と実態調査を行いました。また訪問や関わりを拒むケースについても、行政と連携しながら訪問による実態調査を行うなど、アウトリーチを積極的に行いました。(実績 576 件)

③ 総合相談支援

- ①高齢化率の上昇や単身世帯数の増加、介護世代の変化により 相談内容も多様化・複雑化する傾向にある中、様々な相談に総合的な対応が取れるように、相談者の世代、地域、相談内容や支援内容のデータ化を図りながら、地域の保健・福祉・医療の関係機関との連携を取り、支援内容に反映しました。
- ②相談内容も独居世帯や高齢者世帯、認知症に関するものが多いため、制度やサービスを分かりやすい言葉で、リーフレット等も併用しながら説明を行いました。また生活リスクが高い案件や相談者の問題認識が難しい場合には、積極的かつ迅速にアウトリーチを行い、訪問しての様子確認、必要な情報提供、支援策の説明等を行うことで、理解や合意を得ながら事故を予防し、課題解決に努めました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ①成年後見制度の相談は 46 件、訪問が 14 件ありました。リーフレット等を活用して制度の紹介を分かりやすく行い、必要に応じて専門機関へ繋ぎ、申立書類の作成、家裁申立までの一連の手順を説明して相談者の権利擁護に努めました。
- ②高齢者の消費者被害防止に向け、地域住民・高齢者はもとより、サービス提供事業所、ケアマネジャーに向け、権利擁護の専門職や団体と協働して実例を交えた研修会の開催や啓発活動を行いました (H29 年 3 月末実施)。また、消費者被害の情報を区内の包括支援センター間でメールや会議で共有し、二次被害の防止に努め、消費者センター・警察署と協働し、啓発チラシの作成・配布を行いました。
- ③かるがも通信に、「振り込め詐欺」「消費者被害」等を防止する注意喚起を機会あるごとに掲載し、地域に向けて啓発を行いました。
- ④残念ながら実際に消費者被害に遭ったケースは速やかに訪問し、警察や関係機関へつないで地域内での被害の拡大防止や、二次被害の予防に努めました。

② 高齢者虐待への対応

- ①虐待案件の相談は 47 件 (内訪問 8 件) あり、虐待の発生や、疑いのある場合には、区役所をはじめ関係機関と迅速に対応し、被虐待者の安全を優先しました。また虐待の発生要因が介護負担だけでなく認知症や精神疾患など多様化していたため、必要に応じて医療関係者とも連携を図り、対応策を協議しました。
- ②家庭内での虐待が発見されないまま継続されることが無いよう、地域団体や関係者と協力して発見に努めました。民児協やボランティアネットワーク、自治会等と、高齢者虐待の発見や対応について協議を進め、日常生活での虐待のサイン等について勉強会を行った結果、民生委員から虐待疑いの相談が寄せられました。相談窓口として関係機関への連絡方法などを共有しました。

③介護者が日々の介護で追い込まれないよう、毎月一回介護者の集いを開催（計年12回）。参加者主体によるピアカウンセリングを通じ、介護者の負担軽減と仲間づくりを進め、結果として虐待防止にもつながりました。今は虐待と認められないケースでも、今後、虐待となることが予想されるケースについては、区との連携を通じて発生を防ぎました。

③ 認知症

- ①六浦西地区福祉保健計画の重点取組みである「認知症周知事業」、「認知症予防対策」の一環として、DVD鑑賞と包括支援センター保健師の講演を19町会で実施し（H30年1月現在17町会で実施）、大道中学校2年生に対しても認知症サポーター養成講座を行いました。他にも地域主体の認知症予防事業支援、地域に出向いての講義を開催し、地域の方々の認知症理解を深めています。地区社協の社明大会でも認知症をテーマに取り組みむなど、啓発を進めました、また、認知症と診断された本人や家族を、介護や精神的な面から支援する“介護者の集い”事業も継続しています。
- ②認知症状による徘徊等で事故が発生しないよう、「はいかいSOSネットワーク」の紹介や登録の促進を行い、対象者が早期発見され、安全な生活が送れるよう取り組みました。また徘徊した場合の早期発見が行える様に、地域の公共機関、店舗等に協力を依頼して地域包括支援センターのチラシを貼り出し、不自然な行動や身なりをしていた高齢者を発見した時に速やかに相談・連絡が出来るネットワークを継続していけるよう、訪問などによるモニタリングを行っています。
- ③認知症初期集中支援チームと連携を図りながら、対応困難な2ケースへの継続した訪問や、毎月開催される支援チームのミーティングに毎回参加（計年12回）し、他包括の活動も参考にして対応に反映しました。

（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ①民生委員、町内会、地域住民等のインフォーマルサービス、ケアマネジャーや医療・福祉・保健のフォーマルサービスと地域課題を共有しながら、より柔軟な連携が図れるように随時検討を行い、地域の支援を包括的・継続的に行えるよう努めました。（情報交換会等の開催、年2回）
- ②ケアマネジャーが地域の関係機関と連携と協働により、適切な支援を図れる体制を整えるため、地域ケア会議を年3回開催（個別3回、地域1回）、ケアマネジャーや専門職種から相談を受けた場合、民生委員やインフォーマルサービス関係者と連携しながら負担感なく対応できるよう、地域ケア会議や研修会を通じて、意見交換や相互の役割理解を深め、包括的な取組みができるよう努めました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ①地域の中で医療・福祉の関係者が相互の役割理解を深め、地域包括ケアシステムを意識して関係者と協働して連携を図りやすいように、区単位、包括エリア単位での医療との連携及び介護予防の取り組みを、区内の主任ケアマネジャー部会、包括職員と合同して、医師会、薬剤師会、医療相談担当者（MSW等）、地域在宅医療相談室との情報交換会や研修会を年4回開催して、連携についての検討や相互理解を深めています。
- ターミナルケアの増加や医療依存度の高い利用者の在宅医療が増加傾向にある中、その対応について、医療機関とのカンファレンスへの参加、在宅ケアのマネジメント、地域医療との連携、年1回の区単位での地域ケア会議、年2回の薬剤師会・医療相談担当者（MSWなど）との合同研修会などを通じて、実践的な取り組みを検討しました。

③ ケアマネジャー支援

- ①問題が多い、対応が困難といったケースに、ケアマネジャーが速やかに適切な支援が行えるよう、関係機関への相談の促進やケアマネジメントの実践的な助言や支援などを電話や面談（年 504 件）で受け付け、その内同行訪問（27 件）により、実態調査と実践的な支援活動を行いました。
- ②包括支援センターの主任ケアマネジャーと協働し、地域のケアマネジャーを対象に事例検討会を年 4 回開催。困難事例ケースの対応について学び、ケアマネジメントにおける「自立」の概念や「自立支援」について、ケースを理解する理論や手法、居宅サービス計画書へ反映する記載方法等について学びました。
- ③区内の新任ケアマネジャーを対象に、主任ケアマネジャー部会で研修を企画し、年 3 回開催しました。行政による市町村事業の説明や、社会福祉士による権利擁護、区内の福祉機器センター施設の見学など、地域の社会資源についても学びました。
- ④他包括の主任ケアマネジャーと協働し、ケアマネジャー地域連絡会の定例役員会に毎回参加（年 10 回）。情報提供や現場での問題を検討し、連携を図りました。
- ⑤地域のケアマネジャーが、業務についての情報交換や日々の仕事への想いをケアマネジャー同士で話せる場所としてケアマネサロンを年 2 回開催し、業務を続けられるようにフォローしました。またそこから出た意見をケアマネジャー支援に結び付けられるよう、研修会等に反映しました。

（４）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ①包括単位の地域ケア会議を年 1 回開催し、個別課題の解決や地域課題の抽出を行うべく、関係する地域の医療・介護、インフォーマルサービスを含めた多職種が参加しました。会議で抽出された課題や対応方法を共有し、地域課題を反映したネットワークの構築を参加者と協働して進めました。また区単位で開催する地域ケア会議（年 1 回開催）に参加し、地域の医療・福祉・行政の多職種で連携を図りました。
- ②個別課題のケア会議を年 3 回開催して、利用者の自立支援と担当ケアマネジャーのケアマネジメント支援を行ない、利用者が住み慣れた地域で生活をしていく手立てやその支援を行なうケアマネジャーの地域や関係者間での支援も会議の参加者と検討し、その結果も包括エリアの会議に反映することで、地域包括ケアシステムの基盤の構築につなげました。

（５）介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第 1 号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第 1 号介護予防支援事業）

- ①介護予防支援対象者ができるだけ要介護状態にならないように、状態の変化に応じた介護、医療サービスなどの支援を切れ目なく行いました。また、各包括、行政や居宅介護支援事業所のケアマネジャーと企画段階から連携を図り、区単位の介護予防マネジメント研修会を開催。介護予防ケアマネジメントのスキルアップを目指し、自立支援ケアプランの作成・実施・評価ができるよう支援しました。
- ②横浜市が主催して市内各区に伝達研修として行う介護予防・介護予防ケアマネジメント業務研修に企画段階から参加し、介護予防ケアマネジメントの支援を行いました（市単位で 1 回開催）。また、その内容を金沢区の伝達研修会（年 1 回開催）で実践し、区内の福祉基盤向上に貢献しました。
- ③介護予防事業及び介護予防給付に関するケアマネジメント業務を適正に行うため、研修会の開催や委託事業所のサービス計画書への指導助言を行いました。
- ④介護予防ケアマネジメントに、介護保険サービスや総合事業だけでなく、インフォーマルサービスを含めた地域の様々な社会資源を活用できるよう、地域資源の周知を行いました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ①介護予防普及強化学業として、地域ケアプラザや町内会へ出向いて介護予防講座を行い、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけを提供し、日常生活の中で身体状況に応じた介護予防活動を実践する高齢者を増やしました。
また、事業終了後も自主事業活動に繋がるよう支援し、東朝比奈でスリーAサロンが自主事業化されました。
- ②ケアプラザ内での自主事業(昼食会)にて転倒予防講座を実施することで、多くの自立した高齢者に向けて普及啓発を行いました。
- ③既存の自主活動グループが、今後も継続して活動できるよう支援するとともに、町内会での自主活動グループ立ち上げの希望等は積極的に支援し、介護予防に効果的な内容や回数などのアドバイスや、町内への周知に対する支援を行いました。
- ④介護予防の視点で、地域の活動グループや地区組織活動などの情報を収集しました。その結果、元気づくりステーション事業を1か所立ち上げました。今後は参加者の増加や、事業の継続ができるよう支援していきます。

その他

今年度は横浜市指定管理者第三者評価を受診し、Ⅰ利用者サービス、Ⅱ施設・設備の維持管理、Ⅲ緊急時対応、Ⅳ組織運営など、指定管理事業者として様々な面から評価をしていただきました。全ての分野で概ね高評価をいただくことができました。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ①併設の地区センターと協力し、区役所、建築局等の関係部局と調整して、施設の適切な維持管理に努めました。(雨漏り工事、冷温却装置、ボイラー機材の交換、インターロッキング修繕など大規模修繕が多発しましたが、全て処理できました。)
- ②毎朝の施設内巡視のなかで、消防設備、建築物や設備の点検を行い、施設の保全に努めたほか、消防設備や建築物の法定点検、月次点検を実施しました。夜間帯については、警備業者等との委託契約により適切に管理しました。
- ③安全で快適で利用しやすい施設とするため、清掃の徹底により清潔な施設内の維持に努め、換気、採光等、施設環境を良好に保つよう努めました。特に照明のLED化や冷暖房温度設定の適正化を図り、省エネの推進に努めました。
- ④レジオネラ防止対策として、冷却塔、浴室の水質検査を実施し、安全管理に努めます。更に、インフルエンザやノロウイルス等の感染対策においても、職員の知識・意識の向上を図るための所内研修を実施するとともに、手指消毒用アルコール液の常設やノロウイルスキットの整備、空気清浄機の設置等の対策を徹底しました。

イ 効率的な運営への取組について

- ①地域の身近で利用しやすい施設とするため、利用者アンケート調査を行い、要望・意見等を反映した運営を行いました。また、アンケート結果については、ホームページや施設内掲示により、反映した成果を公表しました。
- ②連合町内会、地区社会福祉協議会等からの地域課題に関するニーズを踏まえた事業計画に基づき、事業を展開しました。(六浦西地区認知症啓発事業への取組みは町全体、ケアプラザ全体で取組みました。)
- ③地区センターとともに、節電・節水等に積極的に取り組み、施設の老朽化に伴う修繕・メンテナンスに努めました。

- ④所内情報の共有化に努め、職員一丸となって、効率的効果的サービス提供について課題を共有し、各部門からの代表職員を交えた通所介護部門の改善プロジェクトを設置しました。毎月の所内運営会議で、効率的な運営手法、利用者目線でのサービス向上、経費節減への取組状況、収支状況、改善状況などを職員間で共有し、検討しました。その結果、H28年度比で収支状況の大幅改善を図ることができました。

ウ 苦情受付体制について

- ①利用者等からの意見や要望、苦情に公平かつ迅速な対応が取れるよう、「第三者委員会」に報告し、適切な対応に努めました。
- ②苦情相談マニュアルに沿って苦情受付担当者を配置し、内容等を掲示しています。このマニュアルに基づき適切に処理するとともに、受付内容の共有化を図り、対応策や改善策を徹底しました。また、施設内に「意見箱」を設置し、より多くの意見を施設の運営や業務に反映しました。
- ③利用者アンケート結果はかねてより館内に掲示し、ご意見を公表していましたが、第三者評価機関のアドバイスもあり、連絡先電話番号の表示やご意見箱の存在を目立つようにし、記入しやすくすることで、利用者のご意見をよりいただきやすくなりました。事業内容等が利用者様やご家族の方の要望に沿っているかを検証しました。
- ④「利用者＝お客様」の視点に立った対応ができるよう、人権や接遇研修を実施し、職員の資質向上に努めました。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ①防犯に関しては、警備保障会社と契約し、異常時に迅速な対応が取れる体制を整えています。その他、防犯カメラによる敷地内の監視体制も整備しました。
- ②避難経路図、非常口の明示、地震の際の避難場所などの表示を怠りなく行い、災害時（火事、地震、津波等）の対応に関しては利用者の安全確保を優先し、対応マニュアルを誰もがすぐ手に取れる所へ設置し、随時内容を確認するよう周知・徹底しました。災害時には職員が迅速に避難誘導等の対応を取れるよう努めます。火災発生通報装置の整備に伴い、職員全員が有事の際にしっかり使えるように実習を行いました。
- ③年2回の火災発生時の避難訓練を六浦消防出張所の指導のもと実施し、緊急時の連絡体制や職員の役割分担を確認するとともに、利用者の状況に沿った対応を実践しました。
- ④震度5強以上の地震発生時、速やかに施設の点検・確認、区への報告を行い、特別避難場所開設・運営マニュアルに基づき行動し、発生時においては、済生会内施設の応援協定に基づき、迅速な応援体制を整えることを確認しました。また、地域防災拠点と連携した防災訓練を実施できるよう、地区推進連絡会などでも防災をテーマに取り上げ、住民意識の向上を促しました。
- ⑤当地域には「土砂災害警戒情報による避難勧告」が発令される区域が8カ所指定されており、一人暮らし高齢者等の避難について、地域と連携した支援体制の検討が求められています。
- ⑥利用者の急病発生時に迅速に対応するため、地区センターと合同のAED研修を年2回実施しました。

オ 事故防止への取組について

- ①随時、事故防止委員会を開催し、区から情報提供のあった事故報告を共有し所内の事故やヒヤリハット報告を行い、事故防止への意識の向上と安全に配慮した行動の検証を行いました。この内容を運営会議や各部門の部署会議において共有し、事故防止の意識啓発に取組みました。
- ②インシデントレポート、ヒヤリハット等の報告書に基づき、事故防止委員会で情報

- の共有化、改善策の検討を行い、その結果を速やかに周知し事故防止に繋げました。
- ③事故発生時には、事故防止対応マニュアルに基づき、応急処置を含め迅速な対応を図り、速やかに市、区の関係緊急連絡部署に報告するとともに、事故の分析や振り返りなどを行い、今後の事故防止に活用しました。
 - ④職員の緊急連絡先を職員間で共有し、緊急時に迅速に対応できるよう努め、関係行政機関の連絡先、設備管理関係委託事業者の連絡先についても事務所内に掲示しています。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ①個人情報の保護については、全職員を対象に個人情報保護に関する研修会を開催しその重要性を確認するとともに、横浜市個人情報保護条例を遵守し、退職後も同様とする旨を周知徹底しました。また、職員のみならず、委託業者、実習生へも個人情報保護に関する取扱いを説明し、誓約書の提出を義務づけています。
- ②個人情報保護委員会を開催し、個人情報の漏洩防止について検討し防止に努めました。
- ③パソコン等の管理、運用につきましては、「済生会SAM資産管理標準書」に基づき、適正な運用管理やウイルス対策に努めました。

キ 情報公開への取組について

- ①平成29年5月30日の個人情報保護法改正に伴い、六浦地域ケアプラザ保有個人情報データ開示の請求に関する規程を整備し、これに基づき開示請求に応じられる体制を整えました。
- ②事業計画や実績等を自由に閲覧できるよう、掲示・公開します。また、利用者アンケートの結果についても、施設内に掲示しました。

ク 人権啓発への取組について

- ①所内研修委員会による全職員を対象とした研修として、人権啓発、差別問題や虐待・拘束、接遇等の研修会を開催しました。また、外部団体等で開催される研修や講演会に職員を派遣しました。その内容について、職員自らの報告会の開催や資料の回覧を行い、情報・知識の共有を行いました。（「人権・虐待・身体拘束」、「認知症」、「消費者被害」、「リスクマネジメント」、「接遇」等のテーマの中で実施）

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ①「ヨコハマ3R夢プラン」に基づき、ゴミの少量化・分別収集を徹底し、減量化・リサイクルの取組みを強化しました。また、ペットボトルキャップの収集を行い、障害者団体への支援やワクチン購入に活用しました。
- 省エネルギー対策に基づき、夏季期間中（5月～10月）は「クールビズ」を徹底するとともに、室内温度を夏季28度、冬季19度に設定し、節電・節水に努めます。更に、施設内掲示を活用して利用者への協力を呼び掛けました。
- リサイクルペーパー等のエコ商品の利用や裏紙の活用などに積極的に取組みました。
- 送迎車のアイドリングや空調については、利用者の快適性を考慮しながら、環境に配慮し対応しました。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

- 管理者 1名（主任ケアマネジャー・常勤）
職員 5名（保健師2名・常勤）
（社会福祉士1名・常勤）
（介護予防プランナー2名・非常勤）

《目標に対する成果等》

- ・高齢者個人やその世帯の生活支援を、地域の中でも主体的に取り組みが行えるように、制度の情報提供や介護予防の視点を伝えて具体的な事業の立案に取り組む事で、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるように活動しました。
- ・介護予防支援体制として、保健師を中心に主任ケアマネジャー、社会福祉士、介護支援専門員が介護予防ケアプランを作成して、研修により計画内容の向上に努めました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ・通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費（実費）の負担をお願いすることがありますが、今年度は実費の負担を徴収することはありませんでした。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・六浦ボランティアネットワークの事務局があるため、介護保険事業につながらない方や、保険外のことで生活に支障がある方に対して、ボランティアとの調整を行ったり、ケアプラザ内での自主事業に参加できるよう調整しました。
- ・ケアプラザ内での自主事業（昼食会）にて転倒予防講座を実施し、多くの自立した高齢者に向けて介護予防の普及啓発を行いました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
248	257	254	257	265	261
10月	11月	12月	1月	2月	3月
261	262	270	277	275	290

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

職種	従事するサービス内容等	人員
管理者 (介護支援専門員)	管理者は業務の管理を一元的に行います。また、介護支援業務を兼務します。	1名(常勤兼務)
介護支援専門員	介護支援専門員は、要介護者等からの相談に応じるとともに、居宅サービス計画の作成を行います。 また、課題の分析を行い、必要に応じて利用者への説明を行います。	4名 常勤専従2名 常勤兼務1名 非常勤専従1名

《目標に対する成果等》

- ・介護保険法等の関係法令の趣旨を尊重し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう、居宅サービス計画の作成に努めました。

《実費負担》

- ・通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いすることがありますが、事例はありませんでした。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・利用者の立場に立ち、その意思を尊重したケアプランの作成を行いました。
- ・同一事業所内に、地域包括支援センターとデイサービスがあり、地域の中でネットワークが広く、事業所内でのチームケアの強みを活かし、処遇困難ケースや緊急対応を要するケースに対し積極的に支援を行いました。
- ・特定事業所加算の算定要件に相当する研修計画を策定し、具体的目標に対しての人材育成を行いました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
91	94	91	94	96	93
10月	11月	12月	1月	2月	3月
92	93	93	92	82	86

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 個別機能訓練加算Ⅱ
- 口腔機能向上加算
- 入浴介助加算
- サービス提供体制加算Ⅰ

《実費負担》

- 1割負担分

(要介護1)	692円
(要介護2)	817円
(要介護3)	947円
(要介護4)	1,077円
(要介護5)	1,206円
- 食費負担 700円
- 個別機能訓練加算Ⅱ 60円
- 口腔機能向上加算 322円(月2回)
- 入浴介助加算 54円
- サービス提供体制加算Ⅰイ 20円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30 ~ 16:35

《職員体制》

管理者	1名(常勤)
相談員	4名(常勤)
介助員(介護福祉士14名を含む)	21名(非常勤)
看護師	6名(非常勤)
歯科衛生士	1名(非常勤)
理学療法士	1名(非常勤)
調理員	5名(非常勤)

《目標に対する成果等》

- ・ 日常の身辺的な介護にとどまらず、ご利用者様が可能な限りその居宅においてその有する能力に応じた日常生活を営み及びご利用者様のご家族の負担軽減や悪化防止に資し、利用者の情緒的・精神的ニーズに深く配慮したサービスの実施を心掛け、利用者の生き甲斐増進に努めました。
- ・ 機能訓練のリハビリを兼ねたゲームや体操、精神の活性化を援助する脳トレ、絵手紙、書道や囲碁、将棋、麻雀などの趣味活動を行い楽しい一日を過ごしました。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・ 理学療法士、歯科衛生士を中心に看護師、介護職員等が協同してご利用者様の運動機能向上及び口腔機能向上に係る個別の計画を作成し、これに基づく適切なサービスの実施、定期的な評価と計画の見直し等の一連のプロセスを実施いたしました。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
748	818	787	815	833	770
10月	11月	12月	1月	2月	3月
774	802	692	602	574	688

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 運動器機能向上加算
- 口腔機能向上加算
- 生活向上グループ活動加算
- サービス提供体制加算 I 1、I 2

《実費負担》

- 1割負担分
 - (要支援1) 1,766円
 - (要支援2) 3,621円
- 食費負担 700円
- 口腔機能向上加算 322円
- 生活向上グループ活動加算 108円
- サービス提供体制加算 I 1 78円
- サービス提供体制加算 I 2 155円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30 ~ 16:35

《職員体制》	管理者	1名(常勤)
	相談員	4名(常勤)
	介助員(介護福祉士14名を含む)	21名(非常勤)
	看護師	6名(非常勤)
	歯科衛生士	1名(非常勤)
	理学療法士	1名(非常勤)
	調理員	5名(非常勤)

《目標に対する成果等》

- ・ご利用者様の心身機能の改善などを通じて、できる限り要介護状態とならないで自立した日常生活を営むことができるよう支援いたしました。
- ・自己支援として活動範囲拡大の視点を考え、自己選択・決定・遂行が出来るように生活機能向上として、色々な家事関連活動(衣食住)のトレーニングを行い、また、ケアプランに則り地域への社会参加を増やすため、外出レクリエーションとして近隣のスーパーなどへ歩行し、バランス感覚を養って、視覚による刺激も高めQOL向上、在宅生活維持を高める社会参加意欲向上効果をあげました。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・理学療法士、歯科衛生士を中心に看護師、介護職員等が協同してご利用者様の運動機能向上及び口腔機能向上に係る個別の計画を作成し、これに基づく適切なサービスの実施、定期的な評価と計画の見直し等の一連のプロセスを実施いたしました。

《利用者実績（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
34	38	35	38	38	38
10月	11月	12月	1月	2月	3月
40	38	38	40	40	38

平成29年度「横浜市六浦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,955,500	△ 209,806	13,745,694	13,745,694	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	1,432,105	△ 1,432,105	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	208,850	△ 208,850	
印刷代	0		0	132,335	△ 132,335	
自動販売機手数料	0		0	19,200	△ 19,200	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	57,315	△ 57,315	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500	3,587,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	500,000		500,000	500,000	0	
収入合計	18,043,000	△ 209,806	17,833,194	19,474,149	△ 1,640,955	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,300,000	0	9,300,000	8,312,473	987,527	
本俸	7,400,000		7,400,000	6,451,953	948,047	
社会保険料	600,000		600,000	592,226	7,774	
手当計	1,200,000		1,200,000	1,173,544	26,456	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	この列は入力しない
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	94,750	5,250	
事務費	1,195,000	0	1,195,000	2,043,874	△ 848,874	
旅費	10,000		10,000	4,046	5,954	
消耗品費	180,000		180,000	75,341	104,659	
会議購入費	0		0	0	0	
印刷製本費	5,000		5,000	1,598	3,402	
通信費	150,000		150,000	146,921	3,079	
使用料及び賃借料	0	0	0	1,098,958	△ 1,098,958	
横浜市への支払分	0		0	1,098,958	△ 1,098,958	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	440,000		440,000	320,170	119,830	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	46,415	3,585	
職員等研修費	130,000		130,000	128,716	1,284	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	220,000		220,000	220,000	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	10,000		10,000	1,709	8,291	
事業費	492,000	0	492,000	1,591,910	△ 1,106,418	
運営協議会経費	42,000		42,000	35,492	6,508	予算・指定額
指定管理料充当 事業	450,000		450,000	1,556,418	△ 1,106,418	
管理費	6,312,000	0	6,312,000	3,905,612	2,361,466	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算・指定額
光熱水費	4,926,000	0	4,926,000	2,755,758	2,170,242	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	220,000		220,000	216,325	3,675	
修繕費	474,000	0	474,000	264,194	209,806	予算・指定額
機械整備費	100,000		100,000	92,884	7,116	
設備保全費	582,000	0	582,000	570,717	11,283	
空調衛生設備保守	300,000		300,000	297,394	2,606	
消防設備保守	30,000		30,000	30,898	△ 898	
電気設備保守	82,000		82,000	81,227	773	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	19,610	390	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	150,000		150,000	141,588	8,412	
共益費	0		0	0	0	
その他	10,000		10,000	5,734	4,266	
公租公課	744,000	0	744,000	664,997	79,003	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	744,000		744,000	664,997	79,003	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
ニーズ対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,043,000	0	18,043,000	16,518,866	△ 652,616	
差引		△ 209,806	△ 209,806	2,955,283	△ 988,339	

自主事業費収入	450,000		450,000	0	450,000	予算・指定管理料を含む
自主事業費支出	450,000		450,000	1,556,418	△ 1,106,418	
自主事業収支	0	0	0	△ 1,556,418	1,556,418	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	19,200	△ 19,200	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	1,098,958	△ 1,098,958	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	△ 1,079,758	1,079,758	

**平成29年度「横浜市六浦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	28,583,000	△ 55,772	28,527,228	28,527,228	0	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000	△ 1,799,931	3,989,069	3,989,069	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業 (包括)	0			44,217	△ 44,217	
指定管理料充当事業 (介護予防)	0			0	0	
指定管理料充当事業 (生活支援)	0			13,300	△ 13,300	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	34,523,000	△ 1,855,703	32,667,297	32,724,814	△ 57,517	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,860,000	0	29,860,000	38,280,830	△ 8,420,830	
本俸	15,860,000		15,860,000	21,760,001	△ 5,900,001	
社会保険料	5,000,000		5,000,000	4,598,134	401,866	
手当計	8,000,000		8,000,000	10,313,130	△ 2,313,130	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	1,000,000		1,000,000	1,609,565	△ 609,565	
事務費	1,597,000	0	1,597,000	1,032,616	564,384	
旅費	20,000		20,000	10,352	9,648	
消耗品費	140,000		140,000	139,900	100	
会議贈り費	0		0	0	0	
印刷製本費	150,000		150,000	59,140	90,860	
通信費	200,000		200,000	152,913	47,087	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	32,000		32,000	0	32,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	46,415	3,585	
職員等研修費	5,000		5,000	1,852	3,148	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	1,000,000		1,000,000	622,044	377,956	
事業費	1,390,000	0	1,390,000	1,054,414	335,586	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算・指定額
指定管理料充当自主事業 (包括)	300,000		300,000	44,217	255,783	
指定管理料充当事業 (介護予防)	151,000		151,000	141,100	9,900	予算・指定額
指定管理料充当自主事業 (生活支援)	309,000		309,000	239,097	69,903	予算・指定額
管理費	1,676,000	0	1,676,000	1,038,190	637,810	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算・指定額
光熱水費	1,260,000	0	1,260,000	732,543	527,457	
電気料金				0	0	
ガス料金				0	0	この列は入力しない
水道料金				0	0	
清掃費	60,000		60,000	57,503	2,497	
修繕費	126,000		126,000	70,228	55,772	予算・指定額
機械整備費	30,000		30,000	24,690	5,310	
設備保全費	190,000	0	190,000	151,702	38,298	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	79,051	20,949	
消防設備保守	10,000		10,000	8,213	1,787	
電気設備保守	30,000		30,000	21,590	8,410	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	5,212	4,788	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	40,000		40,000	37,636	2,364	
共益費	0		0	0	0	
その他	10,000		10,000	1,524	8,476	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税				0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税				0	0	
その他 ()				0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分				0	0	
当該施設分				0	0	
二一対対応費				0	0	
支出合計	34,523,000	0	33,263,000	41,406,050	△ 7,410,507	
差引	0	△ 1,855,703	△ 595,703	△ 8,681,236	7,352,990	

自主事業費収入	760,000			57,517		予算・指定管理料に含む
自主事業費支出	760,000			424,414		
自主事業収支	0			△ 366,897		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名：六浦地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位：千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
		収入	介護保険収入	48,078	24,200
その他	0		720	4,706	6,538
介護予防ケアマネジメント費	0		0	0	0
事業・負担金収入	0		0	0	0
認定調査料	0		720	0	0
利用者等食費収入他	0		0	4,706	6,538
	0		0	0	0
その他	0		0	0	0
収入合計(A)	48,078		24,920	92,060	20,170
支出	人件費		34,502	18,194	72,050
	事務費	2,040	973	12,140	3,989
	事業費	1,906	1,129	12,403	4,134
	管理費	0	0	0	0
	その他	700	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	0	0	0	0
	修繕費	70	0	0	0
	協力医謝金	630	0	0	0
		0	0	0	0
その他	0	0	0	0	
支出合計(B)	39,148	20,296	96,593	30,875	
収支 (A) - (B)		8,930	4,624	-4,533	-10,705

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
六浦ボランティアネットワーク	地域住民	¥0	地活						
	193人		包括						
	0円		生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
和服のリフォーム	地域住民	¥297,000	地活	¥0	¥297,000	¥0	¥297,000	¥0	¥0
	200人		包括						
	1,500円		生活						
筋力アップ体操教室	地域住民	¥44,000	地活	¥44,000	¥0	¥0	¥44,000	¥0	¥0
	495人		包括						
	0円		生活						
ヨーロッパ刺繍	地域住民	¥182,000	地活	¥0	¥182,000	¥0	¥182,000	¥0	¥0
	91人		包括						
	2,000円		生活						
書道に親しむ	地域住民	¥106,000	地活	¥0	¥106,000	¥0	¥106,000	¥0	¥0
	106人		包括						
	1,000円		生活						
ダイエットボクシング	地域住民	¥161,500	地活	¥0	¥161,500	¥0	¥161,500	¥0	¥0
	323人		包括						
	500円		生活						
フラワーアレンジメント	地域住民	¥603,500	地活	¥0	¥603,500	¥0	¥603,500	¥0	¥0
	553人		包括						
	1,000円(基本)		生活						
健康麻雀教室	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	1888人		包括						
	0円		生活						
リトルbyリトル	障がい児・養育者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	108人		包括						
	0円		生活						
あったかスペース	障がい児・者	¥8,727	地活	¥6,227	¥2,500	¥0	¥0	¥8,727	¥0
	32人		包括						
	100円		生活						
医療講演	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	111人		包括						
	0円		生活						
横浜市子育てサポートシステム入会説明会	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	33人		包括						
	0円		生活						
介護保険の利用方法	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	13人		包括						
	0円		生活						
認知症サポーター養成講座(六浦ボランティアネットワーク研修共催)	地域住民	¥0	地活						
	40人		包括						
	0円		生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
親子そば打ち体験	子ども・養育者	¥17,228	地活	¥2,228	¥15,000	¥0	¥0	¥17,228	¥0
	36人(10組)		包括						
	1,500円		生活						

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
サマーフレンド (金沢区合同)	障がい児	¥4,597	地活	¥2,819	¥1,778	¥0	¥666	¥2,723	¥1,208
	16人		包括						
	1,000円		生活						
手遊び&お話し会	子ども・養育者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	12人		包括						
	0円		生活						
ふれあいバザー	地域住民	¥13,932	地活	¥9,542	¥0	¥4,390	¥0	¥13,932	¥0
	869人		包括						
	0円		生活						
福祉体験学習支援 六浦小学校	小学生	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	120人		包括						
	0円		生活						
老人ホームの選び方	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	8人		包括						
	0円		生活						
よこはまシニアボランティア アポイント登録研修会(2回)	地域住民	¥0	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	21名		包括						
	0円		生活	¥0					
貸館利用者 大掃除交流会	地域住民	¥2,481	地活	¥2,481	¥0	¥0	¥0	¥2,481	¥0
	30人		包括						
	0円		生活						
新そばを食べる会	地域住民	¥16,321	地活	¥5,521	¥10,800	¥0	¥0	¥16,321	¥0
	48人		包括						
	300円		生活						
貸館利用者交流会	地域住民	¥13,118	地活	¥13,118	¥0	¥0	¥0	¥13,118	¥0
	44人		包括						
	0円		生活						
タッチケア (ベビーマッサージ) 【はっぴい親子の会】	赤ちゃん・養育者	¥22,000	地活	¥0	¥22,000	¥0	¥22,000	¥0	¥0
	56人(44組)		包括						
	500円		生活						
かんたん スクラップブック作り	地域住民	¥7,500	地活	¥0	¥7,500	¥0	¥7,500	¥0	¥0
	15人		包括						
	500円		生活						
3才からの子育て講座	養育者	¥10,023	地活	¥10,023	¥0	¥0	¥10,023	¥0	¥0
	67人		包括						
	0円		生活						
思春期講演会	養育者	¥8,909	地活	¥8,909	¥0	¥0	¥8,909	¥0	¥0
	15人		包括						
	0円		生活						
父親育児支援講座	子ども・養育者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	25人		包括						
	0円		生活						
ひな人形作り体験教室	地域住民	¥8,500	地活	¥0	¥8,500	¥0	¥8,500	¥0	¥0
	8人		包括						
	1000円、500円(追加)		生活						

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
リラックスYOGA教室	地域住民	¥43,500	地活	¥0	¥43,500	¥0	¥43,500	¥0	¥0
	88人		包括						
	500円		生活						
子連れYOGA教室	子ども・養育者	¥12,000	地活	¥0	¥12,000	¥0	¥12,000	¥0	¥0
	42人		包括						
	500円		生活						
親子食育講座 3食しっかり 食べましょう!	子ども・養育者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	34人		包括						
	0円		生活						
子育てサークル交流会	子ども・養育者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	34人		包括						
	0円		生活						
上野千鶴子先生講演会 とささえ愛の集い実行委 員会	地域住民	¥0	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	178人		包括						
	0円		生活	¥0					
子育てサロン 「ふあんふあん」	子ども・養育者	¥6,846	地活	¥6,846	¥0	¥0	¥0	¥6,846	¥0
	211人		包括						
	0円		生活						
チャレンジ陶芸	地域住民	¥114,000	地活	¥0	¥114,000	¥0	¥114,000	¥0	¥0
	77人		包括						
	1,500円		生活						
六浦・あけぼの	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	982人		包括						
	0円		生活						
六浦フレンドクラブ	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	717人		包括						
	0円		生活						
さざなみ会	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	174人		包括						
	0円		生活						
車椅子の貸し出し	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	42人		包括						
	0円		生活						
介護者の集い	地域住民	¥44,217	地活		¥0	¥31,500	¥7,000	¥0	¥37,217
	140人		包括	¥40,000					
	0円		生活						
成年後見制度講座、相 談(遺言・相続・成年後 見について)	地域住民・事業所	¥0	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	32人		包括	¥0					
	0円		生活						
DVD「認知症と向き合う」 を鑑賞して認知症への 理解を深めませんか	地域住民	¥0	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	53人		包括						
	0円		生活	¥0					
			地活						
			包括						
			生活						

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦ボランティアネットワーク	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・ボランティアによるホームヘルプ事業・インフォーマルサービスの充実・ボランティア活動の活性化や活動者へのサポート 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・前月のボランティア活動内容の確認・困難事例の対応方法について意見交換・新コーディネーター2名の研修、引継ぎ・年2回気仙沼で被災者の傾聴ボランティアを実施予定・12/3ふれあいバザー、フレンドまつりにて気仙沼支援物品販売	毎月第1金曜日 総会 年1回6月 研修会1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和服のリフォーム	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域交流による顔の見える関係づくり 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・地域の先生による和服を生地とした裁縫教室を実施。・貸館利用者交流会（3月）に参加、ミニファッションショーを開催しました。	毎月第1・第3 金曜日 / 2 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
筋力アップ体操教室	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域の保健活動支援・地域交流による顔の見える関係づくり 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・横浜市体育協会の講師に依頼し、対象年齢にあった筋力強化の指導してもらいました。	毎月第3木曜日 / 1 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨーロッパ刺繍	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域交流による顔の見える関係づくり 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・地域の先生によるヨーロッパ刺繍教室を実施しました。・参加経験の長い方には、難易度の高い作品作りにも挑戦しました。	毎月第3木曜日 / 1 2回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書道に親しむ	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域交流による顔の見える関係づくり 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・地域の先生による書道教室を実施しました。・12月に六浦地区センターで開催された地域の作品展に出展しました。	毎月第1・第3 火曜日 /21回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ダイエットボクシング	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域の保健活動支援・地域交流による顔の見える関係づくり 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・元プロボクサーの先生によるボクシングを実施しました。有酸素運動でボクシングをして楽しみながら運動をしました。	毎週木曜日 47回 /

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域交流による顔の見える関係づくり・地域ケアプラザの利用促進 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・地域の先生によるフラワーアレンジメント教室を実施しました。・クリスマスやお正月用のフラワーは、お花の高い時期と少し豪華にするので300円～500円程度高くなりました。	毎月第2火曜日 /11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康麻雀教室	【目的】 <ul style="list-style-type: none">・高齢者の介護予防・地域交流による顔の見える関係づくり 【内容】 <ul style="list-style-type: none">・地域の先生による麻雀教室を実施しました。・参加者が増えてきたので、順番で行いました。	毎週木・土曜日 /87回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リトルbyリトル	<p>【目的】・障がいを持ったお子さんの居場所作り・保護者の情報交換、交流</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育者のピアカウンセリングをしました。 ・先輩養育者が相談を受けました。 ・療育センターや専門機関に繋がった方がよいと思われるお子さまには、横浜子育てパートナーが養育者へ慎重にアドバイスをしました。 ・広めの部屋を用意し、のびのびと遊んでももらいました。 	毎月第3金曜日 /13回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あったかスペース	<p>【目的】・障害者、障害児のための余暇活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児を持つ親の息抜きの時間づくり ・障害者・障害児の地域との交流促進 <p>【内容】・簡単スイーツを参加者と一緒に作りました</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ、工作、ダンスなどを取り入れ、楽しく過ごしました。 ・5月に六浦西地区フレンドまつりに出店しました。地域のお子さまと触れ合い、地域住民にあったかスペースを周知しました。 	毎月第4金曜日 /11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の保健活動支援 ・高齢者の介護予防 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域でご活躍の医者や看護師等に、地域の方を対象とした保健活動につながる医療講演を5回開催しました。 ・6月「高齢者の食事、栄養」 ・7月「転ばない歩き方を学ぼう」 ・9月「ゆとりを持った介護を」 ・11月「手・足のしびれ、腰やひざの痛み」、 ・2月「認知症の人のコミュニケーション」 	6月、7月、9月、11月、2月 /5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市子育てサポートシステム入会説明会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市子育てサポートシステム事業への助力 ・子育て中の養育者への支援 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを預かってほしい人（利用会員）と子どもを預かる人（提供会員）に会員登録をして頂くための入会説明会をしました。 	10月、12月 /2回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護保険の利用方法	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険の利用に関する啓発活動 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険をまだ使われたことのない方への説明を致します。 	9月/ 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動とは何か ・ボランティア団体の紹介と交流、勧誘 ・活動者の研修（ボラネット） ・認知症を理解し、接し方を学ぶ <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座を六浦ボランティアネットワーク共催で行いボランティアの募集、周知も行いました。 ・六浦西地区の福祉保健計画である認知症の理解の啓発を踏まえスキルアップを図りサポーターを増やしました。 	10/17 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子そば打ち体験	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子の親睦を深める ・地域の小学生の余暇支援事業・地域交流による顔の見える関係づくり・そば打ちを通して食の大切さを学ぶ <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸し館利用団体のボランティア活動によるそば打ち体験を実施しました。夏休み中、親子に来てもらい、一緒にそば打ち体験をしてもらい、出来立てのお蕎麦をざるで食べて頂きました。 	8月 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サマーフレンド (金沢区合同)	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児の余暇支援、自立 ・障害児の養育者の息抜き ・新規ボランティア活動者の活動場所（区社協、横浜市立大学、関東学院大学で募集） <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区センターの体育館で体育協会の方に身体を動かして遊ぶ運動を教えてもらい、昼食はケアプラザにてカレーライスを食べ、その後各自好きな工作をし、最後はスイカ割りをしました。初めて金沢区内コーディネーター合同で行いました。 	7/28（六浦地区センターと六浦地域ケアプラザ）、 8/11（富岡並木地区センターと富岡東ケアプラザ） /2回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手遊び&お話し会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育者の情報交換の場の提供・養育者の息抜き ・未就園児の居場所 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ貸し館利用団体の「花みずき」様にボランティアとして手遊び会&お話し会をしてもらいました。 	1月 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあいバザー	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の顔の見える関係作り・福祉保健支援団体への支援・ボランティア活動の活性化・ケアプラザの周知 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉保健支援団体や地域の団体等による不用品や手作り品等の出店。 ・六浦地区センターと合同祭を開催し、お互いの館を歩き来してもらうべくスタンプラリーを行いました。ラリー終了者には景品をプレゼントしました。参加者約800名。 	10月（出店者会議） バザー前日準備、 12/3（当日）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
福祉体験学習支援 六浦小学校	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校において、子供の頃から障害のある方との交流や、福祉を体験する機会を通じて、日頃からお互いを思いやる心を育てること <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子介助体験 ・点字体験 <p>実際に車椅子に乗ったり押したりすることで、興味を持つことができました。点字体験は、盲目の方の実体験をして頂き、その後に点字の刻印をして、盲目の方に読んでもらいました。参加者1学年120名。</p>	10月 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
老人ホームの選び方	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の抱える問題に対する解決のサポート・老人ホームの選び方を学ぶ <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護施設を選ぶポイント等を民間介護施設紹介センターみんなかいに分かりやすく説明してもらいました。 	11月 1回 /

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の支援 ・高齢者の介護予防 ・高齢者の生きがいをづくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よこはまシニアボランティアポイントの登録研修を行い、ケアプラザでのボランティア活動内容、ボランティアを長く楽しく行うための諸注意について詳しく説明致しました。 	6/6、2/14 / 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
貸館利用者大掃除交流会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理室をご利用のボランティア団体同士の交流と親睦を深めました。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配食、会食サービス活動を行っている団体のボランティアに集まって頂き、調理室と多目的ホールの大掃除をした後、交流会を行いました。 	11月 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新そばを食べる会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の交流事業 ・ボランティア活動の活性化 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸館利用団体である「むつうら二八の会」にご協力頂き、新そば粉を使ったおそばを地域の方々に食べて頂きました。年1回、参加者40名。 	10月 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
貸館利用者交流会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸館利用団体の交流会 ・地域で活動するボランティア団体同士の交流による活性化 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸し館を利用している福祉保健支援団体の趣味活動の発表を主体に、各団体の内容理解と交流を行い、ケアプラザの貸し館利用についての再確認と地域活動交流の役割を説明しました。 	3月 / 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
タッチケア（ベビーマッサージ） 【はっぴい親子の会】	【目的】 ・親子の関係作り ・養育者の息抜き ・養育者同士の関係作り 【内容】 ・育児に忙しい養育者にお子様の接し方について、タッチケア（ベビーマッサージ）をしながら学んでもらい、親子のふれあい遊びも行いました。	6月～月1回程度 / 8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
かんたんスクラップブック	【目的】 ・養育者の息抜き ・養育者の情報交換の場 ・地域の交流の場づくり ・ケアプラザの設置目的の周知 【内容】 ・地域の方に先生になっていただき、スクラップブックの作り方を教えてもらいました。	6月～月1回程度 / 8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3才からの子育て講座	【目的】 ・養育者の悩みを解決 ・子育て方法の勉強・養育者同士の情報交換 【内容】 前之園由紀子先生に、3才からの子育て講座を実施していただきます。日頃子育てをされていて不安だらけの養育者に少しでも不安を取り除いて子供と接することが出来ればと思い、講座を開きました。 ・区役所 こども家庭支援課に金沢区保育ボランティアのボランティア謝金の協力をして頂きました。 ・参加者10名予定	6/30、7/11、9/11 の3回連続講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
思春期講演会	【目的】 ・養育者の悩みを解決 ・思春期のお子様を育てている養育者は、お子様が幼少期の頃と違い、悩みが多様で相談やアドバイスのできる人を見つけづらいので、専門家のアドバイスを聴ける機会をつくる。 【内容】 前之園由紀子先生に、思春期講演会を実施していただきました。子育ては、子供が幼い時だけ大変ではないので、お子様の年齢により悩みはつきもの。ストレスを抱えずに、思春期のお子様を育てるヒントを教えてくださいました。	9/28 / 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
父親育児支援講座	<p>【目的】 地域における父親育児支援講座を開催し、父親育児の機運を高め、父親同士の仲間づくりを支援し、参加者の地域のつながりづくりのきっかけとすること</p> <p>【内容】NPO法人 全日本育児普及協会のイクメン講師に、父親育児について、実技も取り入れながら学んでもらいました。7/8はベビーサルサ&夫婦のパートナーシップの講座、10/7は父親育児はじめの一步&絵本の読み聞かせの講座を行いました。</p>	7/8, 10/7 /2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ひな人形作り教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の交流 ・手先を使い認知症予防 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に講師になって頂き、和紙を使ったひな人形作り教室を開催してもらいました。 	2月 2回 /

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リラックス YOGA教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の健康づくり ・多世代の交流の場作り <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お元気な高齢者も参加できる、ヨガ教室を開催しました。 ・多世代対象とする為、幅広い層のお友達作りができました。 <p>・ご自宅でも一人でもできるマッサージを取り入れたヨガを教えて頂きました。</p>	6月～月1回 /8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子連れ YOGA教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子の関係作り ・養育者の息抜き ・養育者同士の関係作り <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児を連れてお母様方にも気軽に参加できるヨガ教室を開催しました。 ・お子さまのプレイコーナーを室内に設置し、職員と一緒に遊びました。お母様の自由な時間としてヨガを楽しんでもらいました。 <p>・お母様同士の交流やお友達作りもして、有意義な時間を過ごしてもらいました。</p>	6月～月1回 /6回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子食育講座 3食しっかりたべましょう！	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児～青年期の世代を対象とした健康づくりの普及啓発で、栄養士のお話しとヘルスメイトの調理による試食会 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢ヘルスメイトに協力して頂き、地域の未就園児とその保護者を対象とした食育講座を開催しました。 ・冷凍食品やスーパーのお惣菜でも良しとしている若い家族が増えている為、少しでも手作りをしてもらえよう、食育の大切さを分かり易く伝えました。 	11月 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサークル 交流会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい地域づくりを目指し、育児サークル、地域役員、区役所で円滑に活動できるための課題の解決や地域の行事等を一緒に考える。課題の共有、意見交換。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所こども家庭支援課が中心となり、六浦西地区で活動している育児サークルの代表に参加してもらい、各サークル活動内容を共有し、課題を話し合いました。 	7月、2月 /2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
上野千鶴子先生 講演会とささえ愛の集い実行委員会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要な支援事業を各種の地域活動やボランティアにより議論、在宅医療講演会の企画などを進める。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援の新たなメニューや、連携による課題可決に向けた協議体として毎月検討を重ねました。8月29日社会貢献事業実施事業所への朝市の体験会、H30年1月21日(日)に在宅医療に関する講演会を実施しました。 	4/17・5/31・ 6/27・7/31・ 9/27・10/7・ 12/12・1/16・ 1/21・2/19・3/29 11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン 「ふあんふあん」	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入園前の親子が自由に集える親子の居場所として、子育てサロンを実施 ・お子さまのお友達作り、母親同士の情報交換や交流 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常はフリースペースとして、おもちゃを出して遊びました。・母親同士のおしゃべりを通してママ友作りをもらいました。・イベント（ハロウィン、クリスマス、イースター）を開催し、絵本の読み聞かせや工作や歌、季節的な遊びを開催しました。・デイサービスとの交流をしました。 	6月～ /8回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
チャレンジ陶芸	【目的】 ・多世代の交流の場作り・ケアプラザの役割周知 【内容】 ・地域の多世代向けに、誰にでも簡単に作れる陶芸づくりを開催しました。 ・参加者が講座内にて作品の成型をし、講師がご自宅で乾燥、素焼き、釉塗り、本焼き、シリコンコーティングをして、3週間後に引取りにきてもらいました。 ・指先を使い認知症予防に取り組みました。	6月～ /9回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦・あけぼの	【目的】 ・高齢者居場所作り ・高齢者の引きこもり防止 ・食事作りが困難な方への配食及び会食 ・配食サービスによる見守り 【内容】 ・高齢者のためのサロンを開催しました。 ・高齢者のための配食サービスを行いました。 ・外出レクを行いました。	毎月第1、3、4 水曜日 /71回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦フレンドクラブ	【目的】 ・高齢者の居場所作り ・高齢者の引きこもり防止 ・外出による介護予防 【内容】 ・高齢者のための会食サロンを開催しました。栄養バランスのとれた昼食を調理室で作って提供してもらいました。 ・参加人数の制限によりサロンに参加できない高齢者に対しては、お弁当の販売を行いました。	毎月第2水曜日 /23回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さざなみ会	【目的】 ・高齢者の居場所作り ・高齢者の引きこもり防止 ・外出による介護予防 【内容】 ・高齢者のためのサロンを開催しました。	毎月第1、3金曜日 /34回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
車椅子の貸し出し	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者にたいする活動支援 ・介護者にたいする支援 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対して、単発で車椅子が必要な場合に貸与を行いました。 	適宜 / 4 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者の集い	<p>【目的】</p> <p>在宅で介護を行っている家族や介護に関心のある方が情報交換等を通して介護への理解を深める場をつくる。又、介護者のピアカウンセリングの場をつくる。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者より抱えている問題等についてお話頂き包括支援センター職員や協力医からアドバイスをしました。 ・デイサービスの食事を摂りながら介護者同士のコミュニケーションを深めたり、介護食の参考にして頂きました。 ・参加者の希望に合わせてフラワーアレンジメント、DVD「認知症と向き合う」の上映会を行いました。 	毎月第3土曜日・ 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
成年後見制度講座、相談（遺言・相続・成年後見について）	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症で判断能力が低下してしまった方でも住み慣れた地域で引続き生活できるように、不利益が生じないように生活ができるように、つくられた成年後見制度について地域住民やサービスでかかわりを持つ事業所に啓発する場をつくる。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見を必要とする地域住民の方々やサービスでかかわりを持つ事業所の方々に制度のについて、事例を寸劇をお子会いながらわかりやすく説明を行いました。 ・個別のケースについても、別途、相談を伺い個々に対してもはたらきかけをいたしました。 	3/30 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
DVD「認知症と向き合う」を鑑賞して認知症への理解を深めませんか	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症への理解促進 ・啓発手段のDVDの試写会 ・地域の支援者への啓発とその手法提供 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての講話、DVD試写、グループ討議。 <p>自治会町内会長はじめ地域の担い手の多数出席により意識を高め、その後の各町内会の認知症への取組みの一助となりました。</p>	5/25 1回